

CASBEE®広島

(2010年ver.1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	京橋町地区優良建築物等整備事業に係る施設建築物	階数	地上21F
建設地	広島県広島市南区京橋町6-1,6-2	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	288人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	工場、病院、集合住宅、等	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年10月 予定	評価の実施日	2011年12月1日
敷地面積	2,068 m ²	作成者	山口尚興
建築面積	949 m ²	確認日	
延床面積	14,602 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 大項目の評価(レーダーチャート)

2-3 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.4

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.7	スコア = 2.2	スコア = 3.6
設計の計画上特段に配慮した事項 品確法の等級4の省エネ基準、窓部は複層ガラスとカーテンを標準設置。// 燃焼系潜熱回収瞬間式給湯器の採用 // 節水型便器や節湯水栓の採用 / LCCO ₂ 換算スコアが5.0である	設計の計画上特段に配慮した事項 /	設計の計画上特段に配慮した事項 磁器タイル: 40年 衛生: B 消火: C / 更新用のマシンハッチがある

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される